情報士活動報告

生きがい情報士　　真鍋　圭彰　さん（株式会社アイビー 代表取締役）

東京福祉専門学校介護福祉科夜間課程　平成21年度卒業

どのような方でも生きがいを持って生活していただきたい、いただけるような支援がしたいと学生の時から考えを持ち、在学中に事業所を立ち上げました。介護保険、自立支援対象外の生きがい支援事業は、全て実費ですが、その人の生きがいに思っている事、やりたい事を一緒になって叶えていくサービスです。

例えば、釣りを趣味にしていたお客様が片麻痺を患ってから外出する事を諦めてしまっていたとします。本当は外にも出て釣りをしたいけど、家族に介助をしてもらうのは気が引ける…。

そんな思いから外出を諦めてしまう方は多いと思います。そこでご本人様もしくはご家族様からご依頼頂いた私たち情報士が、その方の要望や課題をお聞きし、介護士とともに解決策をご提案致します。

例えば、介護士が居れば釣り場まで安全に介助でき、餌を付けたり釣れた魚を外すお手伝いが出来ます。

ご家族には負担をかけず継続的に続けて行く事も可能です。外出する事により気分も変わり楽しみも増え、その為にリハビリを頑張ろうというモチベーションにも繋がります。ご家族に話す話題が増えたり、釣り仲間が出来て一緒に釣りを楽しめるかもしれません。また情報士はご依頼の元となる生きがいを再度持ってもらうべく、症状や要望に合わせ足場の良い釣り場を探したり、交通手段を探したりと、その支援に関わる情報を調べ、介護士とともにプランを作成し、実際にサービスを行っていくという支援サービスを行っています。

趣味の継続はもちろん、ご家族の方とのご旅行や、部屋の模様替え、冠婚葬祭のお付き合いなどもご依頼頂く事があります。

事業概要

・居宅介護　・訪問介護　・自立支援　・移動支援　・同行援護　・生きがい支援　・講師派遣

生きがい支援事業事例紹介

事例1．Aさん　73歳　京都旅　　2011.9月

施設に入所中のAさん。故郷である京都へお墓参りがしたいとのご要望。40年ぶりの帰郷とあって、1泊2日で懐かしい地元巡りを行いました。

新幹線は多目的ルーム（個室）でゆったり・ホテルもバリアフリールームで快適に。

お墓参りはもちろん、普段なかなか出来ない買い物、地元の美味しい料理を満喫しました。またリハビリを頑張って、次は海外に行ってみたいとおっしゃっています。

事例2．Bさん　72歳　銀座巡り　2012.3月

在宅介護のBさん。デイサービス以外でお出かけするのは久しぶり。
娘さんと一緒に以前勤めていた銀座界隈をスカイバスに乗って周遊。
風を直に浴びながら、各所の思い出話に花が咲きました。
ランチは皇居近くの洋食レストラン。
ガラス張りの開放的な雰囲気に大満足。
帰りは銀座で有名なパン屋さんでお土産も買いました。

生きがい支援事業や事例を掲載しています。http://www.ivy-ivy.jp/free.html